

高木美 1000国内最高

女子 マスタート 安田（八学大）3位

全日本選抜スピード

スピードスケートの全日本選抜競技会長野大会第2日は12日、長野市エムウェーブで行われ、女子1000メートルは高木美帆（白体大職）

が自身の国内最高を更新する1分13秒21で優勝した。小平奈緒（相沢病院）が1分14秒41の2位で、山田梨央（直富商事）が3位に入った。

男子1000メートルは近藤太郎（ANAエアポルトサービ）が1分8秒59で制し、小島良太（信州大）が2位だった。

マスタートの男子は柳沢健太郎、女子は秋山光希（ともに山梨学院大）が勝った。

113位までと青森県関係分【男子】▽1000メートル ①近藤太郎（ANAAS）1分8秒59 ②小島（信州大）1分14秒41 ③山田梨央（直富商事）1分14秒63 前中香澄（八学大）1分20秒11 ④杉浦美咲（同）1分21秒20 ⑤大岩未奈美（同）1分21秒23 ⑥宮澤茉莉那（同）1分22秒08 ⑦加賀ひかり（八戸西高）1分23秒87 ⑧高一大東大 1分23秒87

▽マスタート ①秋山光希（山梨学院大）60点 ②岩下（同）40点 ③安田彩夏（八学大）20点 ④木村有希（同）6点 ⑤高山愛子（八戸西高）4点 ⑥沢野心樹（八戸一中盛岡農高）3点



マスタートの女子で3位の安田彩夏（右）（代表撮影）